

授業科目 認知症の理解 I

【担当教員名】 大槻 美智子		対象学年	3	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	
【概要・一般目標：G10】 ・認知症に関する基礎的な知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1) 認知症ケアの歴史と現状を知る。 2) 認知症支援策の現状と政策的方針を理解できる。 3) 認知症の原因疾患と主な症状および脳機能との関係を理解できる。 4) 認知症の鑑別、検査、診断、治療方法について知る。 5) 介護の基本ケアと生活援助について理解できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	認知症とともに生きる			1.2	講義・演習、担当：大槻 美智子
2	認知症を取り巻く状況：認知症ケアの歴史			1.2	講義、担当：大槻 美智子
3	認知症の人への支援対策			1.2	講義、担当：大槻 美智子
4	認知症とは			3.4	講義、担当：大槻 美智子
5	認知症の症状と影響する因子			3.4	講義、担当：大槻 美智子
6	認知症の主な症状と脳機能の関係			3.4	講義、担当：大槻 美智子
7	認知症と間違えられやすい症状と原因疾患、認知症との鑑別点			3.4	講義、担当：大槻 美智子
8	認知症の原因疾患 1			3	講義、担当：大槻 美智子
9	認知症の原因疾患 2			3	講義、担当：大槻 美智子
10	認知症の検査・診断と治療			4	講義、担当：大槻 美智子
11	解明されている発症の機序と危険因子			3.4	講義、担当：大槻 美智子
12	認知症の人の心を理解する			5	講義、担当：大槻 美智子
13	認知症ケアの基本 1：介護の原則と基本ケア			5	講義・演習、担当：大槻 美智子
14	認知症ケアの基本 2：生活援助			5	講義・演習、担当：大槻 美智子
15	まとめ				講義、担当：大槻 美智子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		介護福祉士養成テキスト			
その他の資料					
【評価方法】 出席状況・試験・レポート等から総合的に判断する。			【履修上の留意点】 資料は配布する、できるだけ事前・事後の自己学習に心がけて欲しい		